

全員協議会 会議録（要点筆記）

午後 1時30分 開会

午後 1時50分 閉会

場所 : 全員協議会室

榊原純夫市長より発言

1件非常に残念な報告がありまして、既に新聞報道等でご承知のことかと思いますが、建設部建築課の職員がコロナ（ウイルス）に感染をいたしました。なにぶん、年末年始の休暇中のことをございましたので、濃厚接触者は親族の方で、PCR検査を受けられているとのこと。12月28日に市庁舎食堂で相席となった職員3名は本日PCR検査を受け、今夕結果が出る予定です。改めて、幹部会、コロナ対策会議などを通し職員一同で感染「しない」、あるいは「させない」ための注意を十分払い行動するよう周知をいたしておりますのでよろしくお願い致します。

[上程議案の補足説明]

1 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業の実施について

竹部益世健康子ども部長：資料に基づき説明

中川健一議員：資料にある「高齢者」の定義はどのようなのですか。また、後ほどの説明になるかもしれませんが、接種場所についてわかることがあれば教えてください。

竹部益世健康子ども部長：（ワクチンを優先して接種できる）高齢者の定義は国からまだ明らかにされておられません。一定年齢以上の高齢者ということで、国の資料では60歳代からは重症化リスクが高いとの表現がされていますので60歳以上ではないかとの推測がされますが、現時点では明確に決まっておられません。また、接種会場については現在、個別の医療機関と集団接種の会場を数か所確保する考えではありますが、これから医師会等と実施に向けて調整を行っていきます。

鈴木健一議員：人的体制の整備とありますが、平時を大幅に上回る業務量に対し外部委託等を活用すると記載がありますが、私が一般質問等で（PCR検査実施にかかる）度々申し上げてきたときに人の確保が困難であるとの答弁をされてきましたが、今回はどのように実施していくのですか。

竹部益世健康子ども部長：今回の人的体制の整備は準備段階の体制整備ですので、内部、職員での体制と予約管理や電話対応等の派遣委託料を予算化しています。なお、接種についてはこの後になりますので今回の（補正予算の）内容には含まれておりません。

[報告案件]

1 パブリックコメント手続の実施について

- ・第2次半田市環境基本計画
- ・半田市新学校給食センター建設基本計画
- ・半田市福祉文化会館長寿命化計画

山田宰企画部長：資料に基づき説明（パブリックコメント手続の実施について）

滝本均市民経済部長：資料に基づき計画の概要を説明（第2次半田市環境基本計画）

岩橋平武教育部長：資料に基づき計画の概要を説明（半田市新学校給食センター建設基本計画及び半田市福祉文化会館長寿命化計画）

中川健一議員：内容で不明な点がありますので教えてください。環境基本計画の4ページ、（2）市民、事業者、行政の基本的役割の、市民の役割について、「市が実施する環境の保全及び創造に関する施策に積極的に協力すること」とありますが、この「積極的に」とはどの程度のことを言っているのか。「協力を努める」というような表現ではなく言い切っているのか、市民が行わなければいけない「義務」であるのか、その辺りについて教えてください。

滝本均市民経済部長：今回とりまとめた環境基本計画の中でも2050年のゼロカーボンシティ実現に関して、一昨年は首相が、それ以前までも各国の政官からそういった主張があった中でいよいよ今世紀半ばまでにはいろいろな対策を実行していかないと人類の生存環境が危ぶまれることが言われているものですから、それを踏まえて、行政も事業者も、国民、市民の皆さんも最新の知見と最新の技術をもって実現できるものについては積極的に協力をさせていただこうと。ただし、これはまだ法律で定められたわけでもなく、条例で定めているわけでもないので「義務」ではありません。義務ではありませんが、今申し上げたように人類の生存環境を確保するという点において、そういった事態をご理解いただいたうえで積極的にご協力いただきたい、ということです。

2. （仮称）半田市防災広場の整備について

- ・低所得のひとり親世帯への臨時特別給付金の再支給について

柘植信彦防災監：資料に基づき説明

質疑なし

午後 1時50分 閉会